

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

『熊谷市史研究』第2号の刊行

1. 実施日時等 平成22年 3月31日(水) 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日() 午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地 _____
3. 主催者・関係者 _____
 - (1) 団体名等 熊谷市教育委員会 社会教育課 市史編さん室
 - (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 567-0355
4. 事業内容 熊谷市史編集委員による熊谷の歴史についての論稿と平成21年度の市史編さん事業の成果についての報告を掲載
細野健太郎「19世紀の醸造家経営と地域市場」、栗原健一「天保期「困糶」御用と関東在々買上糶世話人」、宮瀧交二「熊谷市史の編さんと古代専門部会の活動方針」、磯野治司「弥藤吾年代の中世石仏」、永井太田掛川家・弁財大嶋家文書の紹介 ほか
1冊700円で有償頒布
5. 目的・理由 市史編さんの調査研究活動の中間的成果や史・資料を報告・紹介することで、広く市民に熊谷の歴史について興味をもってもらうため
6. 経緯・経過 平成20年度から、毎年度末に刊行する予定となっている。平成21年度は2号を刊行。なお、創刊号は売り切れ
7. 影響・効果 熊谷市民及び熊谷の歴史に興味を持つ方々に、新たな視点の熊谷の歴史像を提供していく。また、広く市民に市史編さん事業を知ってもらうことで、熊谷にかかわる歴史資料の重要性を理解してもらい、資料の保存を図ることができる。
8. この事業の実施による特記事項 _____

 - (1) ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり
 - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

担当課 社会教育課市史編さん室(妻沼展示館内)

担当者 蛭間

連絡先 TEL 567-0355

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

「熊谷市史（妻沼地域編）調査報告書 民俗編 第六集 生産・生業」の刊行

1. 実施日時等 平成22年 3月31日（水）午前・午後 時 分から
平成 年 月 日（ ）午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地 _____
3. 主催者・関係者 _____
 - (1) 団体名等 熊谷市教育委員会 社会教育課 市史編さん室
 - (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 567-0355
4. 事業内容 29人の方を調査員に委嘱し、同調査員が平成20年の12月から平成21年4月にわたり妻沼地域内の52件のお宅（話者宅）を訪問し、調査票に基づき地域の生産・生業について質問し、回答を得た。これらを取りまとめ、さらに民俗研究者による総論を掲載して、標記の調査報告書を刊行したものである。なお、話者から寄せられた農具などの写真も掲載している。なお、市史編さん室、市立熊谷図書館などで1部1,000円で有償頒布しております。
5. 目的・理由 熊谷市史民俗編の基礎資料とするため、及び地域の生活・習慣・儀礼等を記録に残すため行っている。
6. 経緯・経過 妻沼地域では、平成17年度から民俗の各分野にわたって調査を行っている。これまで、「年中行事」「食生活」「衣生活」「人の一生」「民間信仰・口頭伝承」等について刊行してきた。なお、熊谷地域においても同様の調査を行っている。
7. 影響・効果 熊谷市史の編さんに資するとともに、今は行われなくなってしまった昔の風習、ならわし、儀礼などを文字として記録することにより、これらを後世に伝えていくことができるものである。
8. この事業の実施による特記事項 _____

 - (1)
 - ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり
 - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 民俗基礎調査については、他市町でも実施しているが、本市のように系統的かつ網羅的に実施している例は少ないものと考えている。

担当課 社会教育課市史編さん室（妻沼展示館内）

担当者 山本

連絡先 TEL 567-0355